

法人（事業所）理念		1人ひとりが個性と強みを活かし、自信を持って社会生活を送ることができるよう「今」と「これから」を大切に、共に成長します。			
支援方針		一自分らしく、自信を持って楽しく過ごすー カリキュラムの多様性と柔軟性を大切に、子どもたちの「いま」と「これから」を意識した支援を行っています。また、小集団の中で普段経験できない多くの体験を取り入れ、家事や育児で忙しい保護者様の負担軽減にも繋げます。			
営業日		火曜日～土曜日（祝祭日除く）。但し、祝日がある場合は月曜日営業。旧盆（旧暦7/15）、年末年始（12/30～1/3）は休み。ただし、台風などの災害により通常の営業日が休日となった場合、振替日として日曜、月曜、祝祭日の営業もある。		送迎実施の有無	あり
営業時間		9 時 30 分 から 18 時 30 分 まで			
		支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	・食事・排泄・着脱・準備/片付けに関する支援 ・日常生活動作及び手段的日常生活動作の獲得 ・定期的な心身の把握（毎日の観察・面談、個別活動） ・危機認知スキルの向上（疑似体験・映像・SST） ・食育（おやつ作り） ・日中活動の充実を図り生活リズムを整え健康状態の維持・改善に繋げる。			
	運動・感覚	・遊びを通じた姿勢と運動や動作の基本的技能の向上（粗大運動/微細運動） ・感覚の機能向上（視覚、聴覚、触覚等5感を活用できる遊びの提供） ・学習時の座位姿勢の保持につながる体幹の獲得を目指した運動 ・感覚の偏りに対する環境調整			
	認知・行動	・社会やヒトに対しての認知の偏りの予防 ・こだわりや偏食への対応する（本児のこだわりや認知の偏りを否定せず、本児の特性を配慮した上での支援 ・小集団での活動や遊びのなかでルールやマナーを学び、状況に合った適切な行動を習得する（認知の偏りに配慮する） ・空間、時間、数の概念など認知発達を促す環境設定（タイマーの活用、タイムスケジュールを視覚化するなど時間の概念、行動の切り替えを支援）			
	言語コミュニケーション	・人との相互作用による基礎的なコミュニケーション能力の獲得 ・言語の受容と表出 ・読み・書きに対する学習支援 ・多様なコミュニケーション手段の活用し児童の意思伝達、自発的な発言を促進（SST・発表する機会の提供・ロールプレイ） ・小集団での活動や遊びのなかで、状況に応じたコミュニケーション能力の獲得			
	人間関係社会性	・情緒の安定化（自己理解、感情コントロール） ・小集団での遊びやゲームを通して人との関わり方や接し方を学ぶ ・社会体験や地域交流（ボランティアや交流の機会） ・自己理解、他者理解への支援（SST・社会体験） ・買い物学習や自立活動の実施			
家族支援		・愛着の安定 ・普段の様子の変化の共有や指導後のフィードバックや保護者面談、ご家族の方向けのトレーニングを通じてお子さまの発達状況や支援のニーズの確認 ・お子さまとの関わり、兄弟に関すること等の様々な不安や困りに寄り添い、相談や助言を行う		移行支援	・移行先との調整、相談援助、連携 ・地域交流の機会を提供することで、集団への参加・適応する力を養う
地域支援・地域連携		・相談支援事業所や障害福祉サービス事業所との連携 ・保育園、幼稚園や併用利用先との情報共有 ・地域の行事への参加、クリーン活動やボランティア活動の実施		職員の質の向上	・定期的な療育会議、職員会議、活動会議の実施 ・職員の各種勉強会や研修への参加、派遣 ・積極的な資格取得への取り組み
主な行事等		・定期的なBBQ、おやつ作り ・季節の行事（祭り・ハロウィン・クリスマス等）への参加 ・季節に合わせた課外活動 ・季節に合わせた制作 ・長期休暇や学校（園）休業期間は主に体験、レクレーションの実施			